

K師の重賞本命と見解 「弥生賞」

弥生賞

本命はインダストリア。

過去 10 年の同レースで、単勝 10 倍以内の馬を調べても、前走距離が短いほど、的中率、回収率は上昇。

マイル指向の経験馬が有利。

近親のバランスオブゲームは当レースを優勝。
フェイムゲーム、ケイデンスコールも中山芝中距離重賞で連対。
中山の距離延長も歓迎。

父リオンディーズも朝日杯 FS 勝ち馬。
若い時期のマイル指向のレースで高いパフォーマンスを出した馬。

相手本線はドウデュース。
ここ数年増えている、早い時期のマイル戦で
才能を開花させる配合、育成がなされたハーツクライ産駒。

すでにマイルのオープン実績を残すハーツクライ持ちの 1、2 着が大本線。